

高性能 AE 減水剤 収縮低減タイプ ADVA[®] SRA 100 シリーズ

JIS A 6204 高性能 AE 減水剤 標準形 (I種) / 遅延形 (I種)

はじめに

ADVA[®] SRA 100 は、JIS A 6204 (コンクリート用化学混和剤) の高性能 AE 減水剤 標準形 I 種に、ADVA SRA 100R は、高性能 AE 減水剤 遅延形 I 種に適合する収縮低減タイプの混和剤です。

ADVA SRA 100 シリーズ は、優れた減水性と収縮低減作用を併せ持つ新しいタイプの高性能 AE 減水剤で、従来の高性能 AE 減水剤と同様に、優れたスランプ保持性を有します。

ADVA SRA 100 シリーズは、一般の高性能 AE 減水剤と比較して乾燥収縮ひずみを 5 ~ 20% 程度を低減できます。

- 飲み込んだ場合は直ぐに吐かせ、多量の飲料水を飲ませた後、さらに吐かせ、医師の診断を受けてください。
- 廃棄する場合は、産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
- 詳細な情報が必要な場合は、弊社の製品の安全データシートをご参照ください。

特長

- 単位水量を大幅に低減するとともに、スランプロスを低減できます。
- 優れたスランプ保持性により、安定した施工性が得られます。
- 一般の高性能 AE 減水剤と比較して乾燥収縮ひずみを 5 ~ 20% 程度低減できます。

主成分・物性

製品名	ADVA SRA 100	ADVA SRA 100R
区分	標準形I種	遅延形I種
主成分	ポリカルボン酸系化合物と特殊プロピレングリコール	
外観	褐色液状	
全アルカリ量 (%)	0.00	0.00
塩化物イオン量 (%)	0.02	0.02

※ 全アルカリ量および塩化物イオン量は測定値例です。

使用材料 セメント：普通ポルトランドセメント 3 種等量，細骨材：川砂，粗骨材：碎石 2005

混和剤使用量 ADVA SRA 100 : C×1.50%，ADVA SRA 100R : C×1.45%

使用上の注意事項

- 雨水や異物が入らないように、また、凍結しないように保管してください。もし、凍結した場合には、徐々に温め、融解・攪拌後ご使用ください。
- 取扱いに際しては、ゴム手袋や保護メガネなどの保護具を着用してください。
- 皮膚に付いた場合には、速やかに上水道水で十分洗い流してください。眼に入った場合は、眼をこすらず直ぐに上水道水で十分洗眼した後、医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合は直ぐに吐かせ、多量の飲料水を飲ませた後、さらに吐かせ、医師の診断を受けてください。
- 廃棄する場合は、産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
- 詳細な情報が必要な場合は、弊社の製品の安全データシートをご参照ください。

使用方法

- ADVA SRA 100 シリーズの標準的な添加量は、結合材に対して 1.5% (質量) ですが、使用材料や環境温度などにより変動することがありますので、結合材に対して 0.5 ~ 3.0% (質量) の範囲で目標のコンクリートが得られるように、あらかじめ試験を行って、効果を確認して下さい。
- ADVA SRA 100 シリーズは、単位水量の一部として練混ぜ水に混合して使用してください。
- ADVA SRA 100 シリーズは、他の化学混和剤やシリカフュームなどの混和材と併用することができますが、他の化学混和剤との混合使用 (プレミックス) は避けて下さい。
- ADVA SRA 100 シリーズの空気量が少ない場合には、専用の空気量調整剤を使用してください。

JIS A 6204 による試験結果例

項目		JIS A 6204 による規格値		ADVA SRA 100	ADVA SRA 100R	
		標準形	遅延形			
フレッシュ コンクリート	減水率 (%)	18 以上	18 以上	18	18	
	ブリーディング量の比 (%)	60 以下	70 以下	17	17	
	凝結時間の差 (分)	始発	-60 ~ +90	+60 ~ +120	+50	+60
		終結	-60 ~ +90	0 ~ +210	+55	+60
硬化 コンクリート	圧縮強度比 (%)	材齢 7日	125 以上	125 以上	143	144
		材齢 28日	115 以上	115 以上	130	132
	長さ変化比 (%)	110 以下	110 以下	86	88	
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60 以上	60 以上	90	89	
経時変化	スランプ (cm)	6.0 以下	6.0 以下	-0.5	0.5	
	空気量 (%)	±1.5 以内	±1.5 以内	-1.1	-0.8	
塩化物イオン量 (kg/m ³)		0.02 以下	0.02 以下	0.00	0.00	
全アルカリ量 (kg/m ³)		0.30 以下	0.30 以下	0.02	0.02	

gcpat.jp | 日本の顧客サービス : 81 3 5226 0231

GCPケミカルズ株式会社

東京事務所 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1 丁目 8 番 10 号 クリエイトビル 6 階 Tel : 03 (5226) 0231 Fax : 03 (3239) 2251 技術部 〒243-0807 神奈川県厚木市金田 100 番地 Tel : 046 (225) 8877 Fax : 046 (221) 7214

弊社は、本情報がお役に立つことを願っております。本書に記載されている情報は正当および正確とみなされるデータおよび情報に基づいており、使用者の考察、調査、および検証に役立てていただくために提供するもので、弊社は結果が得られることを保証するものではありません。弊社が提供するすべての商品に適用される販売条件と合わせてすべての記載事項、推奨、または提案事項をよくお読みください。記載事項、推奨、または提案事項はいかなる特許、著作権、またはその他の第三者の権利を侵害するような使用を意図するものではありません。

ADVA は、米国および/またはその他の国で登録される GCP Applied Technologies, Inc. の商標です。この商標リストは、発表時点における公開情報を基に編集されており、最新の商標保有者または保有状況を正確に反映していない場合があります。

GCP Applied Technologies Inc., 米国 02140 マサチューセッツ州ケンブリッジ ホイットモア通り 62

© Copyright 2017 GCP Applied Technologies, Inc. All rights reserved. | Printed in Japan | 02/17 | 250-ADVA-14

この文書は、下記の最終更新日現在のものであり、日本でのみ有効です。使用時に最新の製品情報を提供するには、以下の URL で現在入手可能な情報を常に参照することが重要です。Contractor Manuals、Technical Bulletins、Detail Drawings、詳細勧告などの追加資料や関連資料は、www.gcpat.jp でも入手できます。他のウェブサイトにある情報は、最新のものではなく、あなたの所在地の条件に該当しない可能性があり、その内容に関する一切の責任を負いません。競争が発生した場合、または詳細情報が必要な場合は、GCP カスタマーサービスにお問い合わせください。

Last Updated: 2018-08-28

gcpat.jp/solutions/products/adva-high-range-water-reducers/ae-adva-sra-100